

1 なかい教育ビジョンとの位置づけ

令和8年3月に、新たに「なかい教育ビジョン」を策定し、今後10年間の教育の指針を明確にした。教育大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条及び「なかい教育ビジョン」に基づき、今後5年間の教育の総合的な施策を示すものになる。

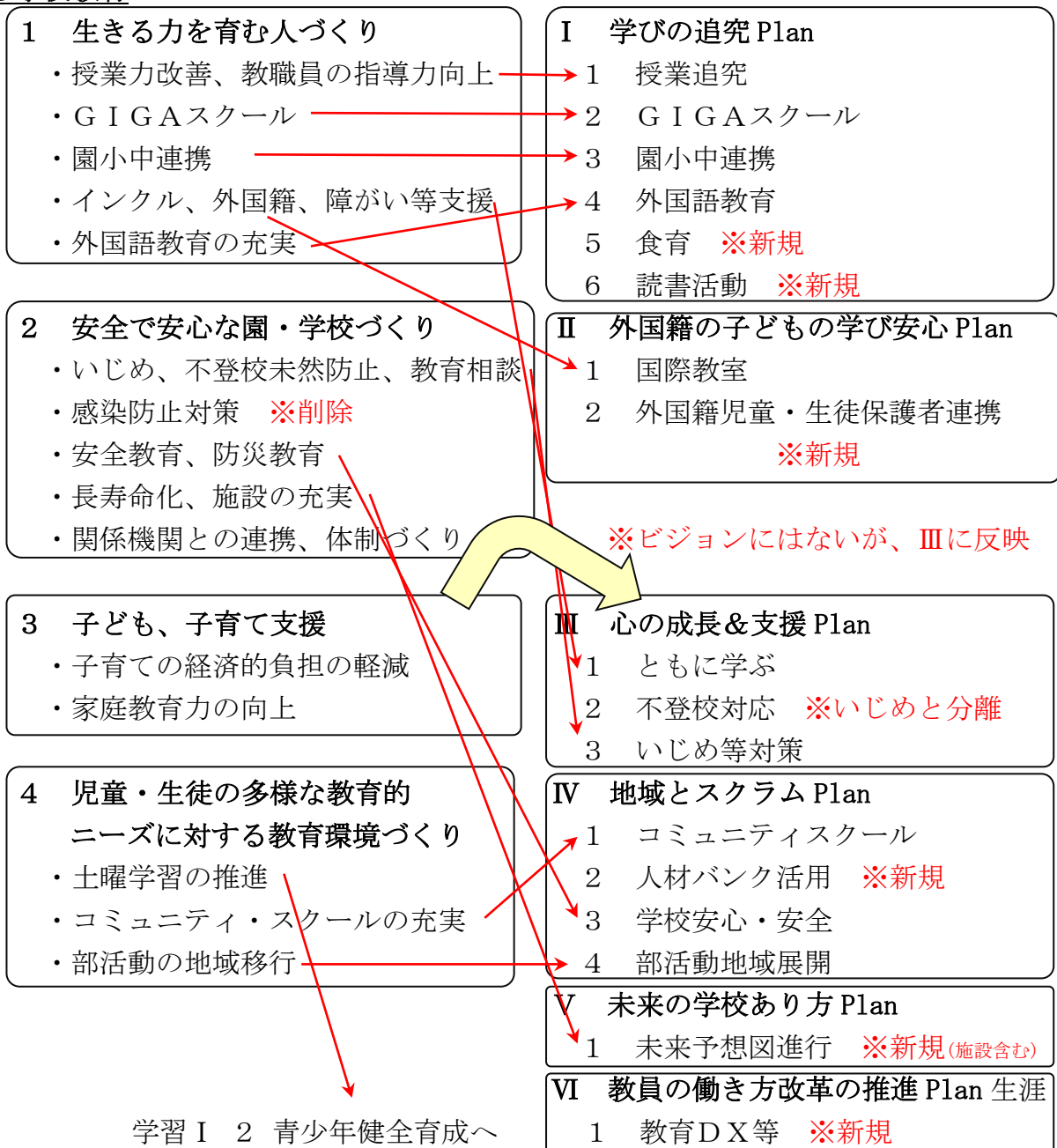
今回、国の動向や町の教育の実態等を踏まえ、これからの中井の教育をよりきめ細かに進めていくため、教育大綱も大きく見直すこととした。

2 6つの柱から学校教育6+生涯学習5の柱へ

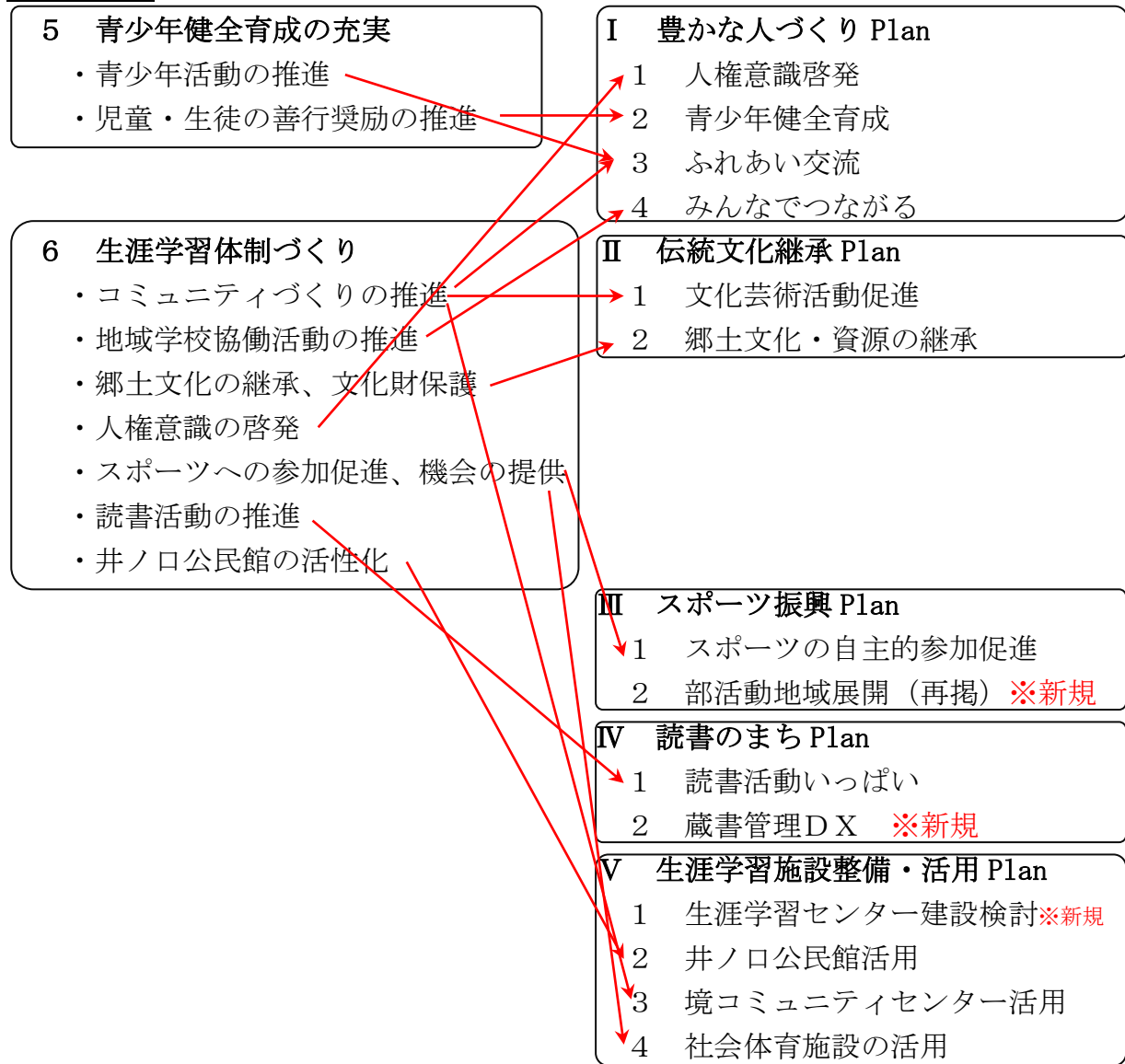
これまでの教育大綱

新しい教育大綱

○学校教育



○生涯学習



◇6つの柱から学校教育6+生涯学習5の柱にした理由

①学校教育も生涯学習も、今の時代に求められるものが変わったり、よりきめ細かな施策が求められるようになったりした。

例：生きる力を育む人づくりでまとめていたものを、授業等に係るもの、子どもたちへの支援、地域との連携に分けて整理した。

：生涯学習の体制づくりの多様化を踏まえ整理した。

：部活動の地域展開、働き方改革などの新規のものを位置づけた。

：食育・・・今までなかったことが課題。新たに位置づけた。

②中井町の特徴やこれから町全体で取り組むもの

例：外国籍の児童生徒の支援、生涯学習施設建設、学校のあり方の検討、DXによるシステム化等

：学校評価で読書活動が毎回課題となっているので新規に位置づけた。

：地域とのつながりをより充実させるため、地域の人材の活用を新たに位置づけた。

③なかい教育ビジョンとの整合